

特別の教科 道徳

「特別の教科 道徳」の目標について

【教科の目標】

小学校学習指導要領第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

【各学年の内容項目】

	第1学年及び第2学年	第3学年及び第4学年	第5学年及び第6学年
A 主として自分自身に関すること			
[善悪の判断、自律、自由と責任]	○	○	○
[正直、誠実]	○	○	○
[節度、節制]	○	○	○
[個性の伸長]	○	○	○
[希望と勇氣、努力と強い意志]	○	○	○
[真理の探究]			○
B 主として人との関わりに関すること			
[親切、思いやり]	○	○	○
[感謝]	○	○	○
[礼儀]	○	○	○
[友情、信頼]	○	○	○
[相互理解、寛容]		○	○
C 主として集団や社会との関わりに関すること			
[規則の尊重]	○	○	○
[公正、公平、社会正義]	○	○	○
[勤労、公共の精神]	○	○	○
[家族愛、家庭生活の充実]	○	○	○
[よりよい学校生活、集団生活の充実]	○	○	○
[伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度]	○	○	○
[国際理解、国際親善]	○	○	○
D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること			
[生命の尊さ]	○	○	○
[自然愛護]	○	○	○
[感動、畏敬の念]	○	○	○
[よりよく生きる喜び]			○

【参考】

○ 目標の改善

道徳教育の目標と道徳科の目標を、各々の役割と関連性を明確にするため、道徳科の目標を「よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う」として、学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の目標と同一であることが分かりやすい表現にするとともに、従前、道徳の時間の目標に定めていた「各教科等との密接な関連」や「計画的、発展的な指導による補充、深化、統合」は、「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」に整理した上で、表現を改めた。

また、道徳的価値について自分との関わりも含めて理解し、それに基づいて内省し、多面的・多角的に考え、判断する能力、道徳的心情、道徳的行為を行うための意欲や態度を育てるという趣旨を明確化するため、従前の「道徳的価値の自覚及び自己の生き方についての考えを深め」ることを、学習活動を具体化して「道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習」と改めた。

さらに、これらを通じて、よりよく生きていくための資質・能力を培うという趣旨を明確化するため、従前の「道徳的実践力を育成する」ことを、具体的に、「道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる」と改めた。

○ 標準授業時数

第1学年－34単位時間 第2学年－35単位時間 第3学年－35単位時間
 第4学年－35単位時間 第5学年－35単位時間 第6学年－35単位時間

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	2・東書	第1学年	道徳101	新訂 あたらしいどうとく1
		第2学年	道徳201	新訂 新しいどうとく2
		第3学年	道徳301	新訂 新しいどうとく3
		第4学年	道徳401	新訂 新しいどうとく4
		第5学年	道徳501	新訂 新しい道徳5
		第6学年	道徳601	新訂 新しい道徳6
取扱内容 学習指導要領の総則及び「特別の教科 道徳」の目標、内容等	<p>○ 生命の尊厳については、次のような学習活動を取り上げ、生命ある全てのものをかけがえないものとして尊重し、大切にすることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 心臓の音を聞いてどのようなことを感じるかや動物の赤ちゃんにどのようなことを言ってあげたいかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、友達ができたとき、どのようなことを思ったかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ どのようなときに生きていると感じるかや自分が生まれたとき、周りの人はどのようなことを思ったかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、友達が本当のことをごまかそうとしたら、どうするかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ どのようなときに命のつながりを感じるかやどのようなときに助け合って生きていると感じたかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、みんなが仲よく、いじめのない楽しいクラスをつくるために、どのようなことをしようと思うかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ どのようなときに命の尊さを感じたり考えたりするかや命の大切さをどのように感じたかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、日々の生活の中で、自分でよく考えて行動していることは、どのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 自分や他人の生命について、どのようなことを大切にしているかや生きているからこそ感じることで、できることは何かを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、知らない人に親切にしている人を見たとき、どのようなことを感じたかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 命の大切さについて、家族とどのようなことを話し合ったかや人の命を守るために努力しているのを見たり聞いたりしたとき、どのようなことを思ったかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、自分にとって、友達とは、どのような存在かを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 自然については、次のような学習活動を取り上げ、自然の美しさや偉大さ、不思議さを感じることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 動物や植物の世話をすると、どのようなことに気を付けているかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 自然や生き物を見たりさわったりしたとき、どのようなことが心に残るかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 身近な自然を大切にするために、どのようなことをしようと思うかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ これまで自然や生き物に、どのように接してきたかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 身近な自然を守るためにできることは、どのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 解決していく必要のある自然環境の問題は、どのようなことを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 伝統と文化については、次のような学習活動を取り上げ、有形無形の美しさ、国や郷土への誇り、愛情を感じることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 自分の住む町や国のすてきなところはどのようなところかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 自分が住んでいる町や国のどのようなところが好きかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 外国の人に知ってもらいたい日本のよさは、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 自分の生まれ育った町で大切にされているものは、どのようなものかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 自分の生まれ育った地域で大切にされている伝統や文化には、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 自分の生まれ育った地域のよさを守るために、どのようなことができるかを考える活動を取り上げている。</p>			

	<p>○ 情報化への対応については、次のような学習活動を取り上げ、単に情報機器の操作や活用など、その注意点を扱うのではなく、活用するのは人間であるからこそ、例えば「節度、節制」や「規則の尊重」など関わりのある道徳的価値について考えを深めることができるようになっていく。</p> <p>第1学年～ いたずら書きを扱い、いたずらや嘘が広がると、どのようなことになるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ たんじょう日カードを扱い、言葉の伝え方で、相手がどのような気持ちになるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 手紙を扱い、してよいことと、してはいけないことを区別するためには、どのような行動をとればよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ ゲーム機を扱い、熱中しすぎて困ったことが起きないようにするには、どのようなことに気を付けなければならないかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ インターネットを扱い、自分や他の人の個人情報を守るためには、どのようなことに気を付けなければいけないかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ スマートフォンを扱い、スマートフォンと賢く付き合うためには、どのようなことが大切かを考える活動を取り上げている。</p>
<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動については、各学年に、学習の進め方や「話し合いの約束」、コミュニケーションを通して道徳的価値について考える「出会う・ふれ合う」を配置し、児童が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などをはぐくむことができるように工夫されている。 ・問題解決的な学習については、第3学年以上に、問題解決的な学習に対応した教材「問題を見つけて考える」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるように工夫されている。 ・体験的な学習については、各学年に、体験活動との関連を図った教材を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるように工夫されている。 <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>※Aは「主として自分自身に関すること」、Bは「主として人との関わりに関すること」、Cは「主として集団や社会との関わりに関すること」、Dは「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」、Eは「複数の内容項目が含まれている教材」を表す。</p> <p>第1学年～ Aは12教材、Bは9教材、Cは10教材、Dは6教材、Eは9教材、全体で46教材であり、総ページ数は125ページで、前回より約6%増となっている。(判型はAB判)</p> <p>第2学年～ Aは10教材、Bは10教材、Cは10教材、Dは8教材、Eは10教材、全体で48教材であり、総ページ数は143ページで、前回より約4%増となっている。(判型はAB判)</p> <p>第3学年～ Aは11教材、Bは9教材、Cは13教材、Dは8教材、Eは11教材、全体で52教材であり、総ページ数は165ページで、前回より約3%増となっている。(判型はAB判)</p> <p>第4学年～ Aは11教材、Bは9教材、Cは13教材、Dは8教材、Eは11教材、全体で52教材であり、総ページ数は169ページで、前回より約3%増となっている。(判型はAB判)</p> <p>第5学年～ Aは9教材、Bは8教材、Cは15教材、Dは9教材、Eは12教材、全体で53教材であり、総ページ数は181ページで、前回より約3%増となっている。(判型はAB判)</p> <p>第6学年～ Aは10教材、Bは8教材、Cは13教材、Dは10教材、Eは12教材、全体で53教材であり、総ページ数は197ページで、前回より約3%増となっている。(判型はAB判)</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 自らを振り返るための工夫については、各学年に、「学習の記録」や「学習のふり返し」、1年間の学習を振り返る「かがやく自分に」、「学習のまとめ」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっていく。</p> <p>○ 家庭や地域との連携を深めるための工夫については、各学年に、家庭や地域との連携を促す「付録 つながる 広がる」を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっていく。</p> <p>○ 使用上の便宜については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の学習の進め方を示すページを設けている。 ・カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントが採用されている。
<p>その他</p>	<p>※ 小学校用教科書目録（平成32年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	11・学図	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	道徳102、道徳103 道徳202、道徳203 道徳302、道徳303 道徳402、道徳403 道徳502、道徳503 道徳602、道徳603	かがやけみらい しょうがっこう どうとく 1ねん きぎ、まなび かがやけみらい 小学校 どうとく 2年 きぎ、まなび かがやけみらい 小学校 どうとく 3年 きぎ、まなび かがやけみらい 小学校 道徳 4年 きぎ、まなび かがやけみらい 小学校 道徳 5年 きぎ、まなび かがやけみらい 小学校 道徳 6年 きぎ、まなび
取扱内容 学習指導要領の総則及び「特別の教科 道徳」の目標、内容等	<p>○ 生命の尊厳については、次のような学習活動を取り上げ、生命ある全てのものをかけがえないものとして尊重し、大切にすることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 動植物を育てているとき、どのようなことを感じるかや動物の赤ちゃんも人間の赤ちゃんと同じだと思うところは、どのようなところかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、友達にやさしくされたり、やさしくしたりしたときに感じたことは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ どのようなときに、生きてることがすばらしいと感じるかや新しい命が生まれることについて、どのようなことを感じたかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、みんなが笑顔になるために、大切なことは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 命が大切だと思ったのは、どのようなときかや命あるものを大切にすることは、どのようなことをすることかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、友達と仲良しになるには、どのようなことが大切かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 命について、どのようなことを感じるかや命を大切だと思ったことは、どのようなことを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、色々な立場の人が一緒に生活をするとき、大切なことはどのようなことを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 命とはどのようなものかや、今を生きていることをどのように感じているかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、相手の気持ちや立場を考えて、思いやりのある行動をするためには、どのようなことが必要かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 限られた時間の中でお互いを大切にすることはどのようなことかや命をつないでいくとはどのようなことを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、差別や偏見のない社会にしていけるためには、どのような心と態度が必要かを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 自然については、次のような学習活動を取り上げ、自然の美しさや偉大さ、不思議さを感じることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 家や学校で育てている生き物に、どのような言葉をかけてあげたいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ これから、どのような気持ちで生き物と接していくかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 自然の不思議さやすばらしさを感じたのは、どのようなときかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 身近な自然を大切にしていけるために、どのような考えで暮らしていくとよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 自然と共に生きるために、どのようなことが必要かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 地球に生きる一人として自分ができることは、どのようなことを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 伝統と文化については、次のような学習活動を取り上げ、有形無形の美しさ、国や郷土への誇り、愛情を感じることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 自分の回りがある昔から伝わっていることやものは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 自分の生まれ育った町のよいところや自慢できるものは、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 身の回りがある昔から伝わる文化や伝統には、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 自分の生まれ育った町の宝物には、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 伝統や文化を陰で支える人は、どのような思いで受け継いでいるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 先人は、どのような思いで伝統や文化を発展させてきたのかを考える活動を取り上げている。</p>			

	<p>○ 情報化への対応については、次のような学習活動を取り上げ、単に情報機器の操作や活用など、その注意点を扱うのではなく、活用するのは人間であるからこそ、例えば「節度、節制」や「規則の尊重」など関わりのある道徳的価値について考えを深めることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 友達に伝える場面を扱い、失敗した友達にどのような言葉をかけてあげるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ オンラインゲームを扱い、やってはいけないことには、どのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 謝る場面を扱い、どのような言葉や振る舞いをすれば相手に気持ちが伝わるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ SNSを扱い、相手と分かり合うために、どのようなことを大切にするとよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 電話を扱い、お互いの気持ちを伝え合うにはどのようなことに気を付けたらよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ インターネットを扱い、情報社会の中で責任ある行動をとるために、どのようなことに気を付けて判断するかを考える活動を取り上げている。</p>
<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動については、各学年の別冊に、道徳的課題について主体的に取り組むことができる発問「かんがえよう」や自らの生活や考えを見つめ、振り返る発問「みつめよう」等のマークを配置し、児童が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などをはぐくむことができるように工夫されている。 ・問題解決的な学習については、各学年の別冊に、主体的に道徳的課題に気付く、焦点化して考える発問を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるように工夫されている。 ・体験的な学習については、各学年の別冊に、役割演技を通して道徳的価値の理解を深める「やってみよう」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるように工夫されている。 <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>※Aは「主として自分自身に関すること」、Bは「主として人との関わりに関すること」、Cは「主として集団や社会との関わりに関すること」、Dは「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」、Eは「複数の内容項目が含まれている教材」を表す。</p> <p>第1学年～ Aは10教材、Bは8教材、Cは10教材、Dは7教材、Eは4教材、全体で39教材であり、総ページ数は別冊を含め164ページで、前回より約2%減となっている。(判型はA B判)</p> <p>第2学年～ Aは10教材、Bは8教材、Cは12教材、Dは6教材、Eは4教材、全体で40教材であり、総ページ数は別冊を含め160ページで、前回より約9%減となっている。(判型はA B判)</p> <p>第3学年～ Aは10教材、Bは8教材、Cは11教材、Dは6教材、Eは5教材、全体で40教材であり、総ページ数は別冊を含め180ページで、前回より約4%減となっている。(判型はA B判)</p> <p>第4学年～ Aは10教材、Bは8教材、Cは11教材、Dは6教材、Eは5教材、全体で40教材であり、総ページ数は別冊を含め184ページで、前回より約10%減となっている。(判型はA B判)</p> <p>第5学年～ Aは9教材、Bは7教材、Cは13教材、Dは6教材、Eは5教材、全体で40教材であり、総ページ数は別冊を含め200ページで、前回より約2%減となっている。(判型はA B判)</p> <p>第6学年～ Aは9教材、Bは7教材、Cは13教材、Dは6教材、Eは6教材、全体で41教材であり、総ページ数は別冊を含め200ページで、前回より約2%減となっている。(判型はA B判)</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 自らを振り返るための工夫については、各学年に、道徳の学びを、自分のこれからにつなげていくことを意識させる「つなげていこう」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。</p> <p>○ 家庭や地域との連携を深めるための工夫については、各学年の別冊に、学習内容を解説し、家庭教育との連携を図ることを目的とした「保護者の方へ」を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっている。</p> <p>○ 使用上の便宜については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の学習の進め方を示すページを設けている。 ・カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントが採用されている。
<p>その他</p>	

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	17・教出	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	道徳104 道徳204 道徳304 道徳404 道徳504 道徳604	しょうがくどうとく1 はばたこうあすへ 小学どうとく2 はばたこう明日へ 小学どうとく3 はばたこう明日へ 小学どうとく4 はばたこう明日へ 小学道徳5 はばたこう明日へ 小学道徳6 はばたこう明日へ
<p>取扱内容</p> <p>学習指導要領の総則及び「特別の教科 道徳」の目標、内容等</p>	<p>○ 生命の尊厳については、次のような学習活動を取り上げ、生命ある全てのものをかけがえないものとして尊重し、大切にすることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 生まれたばかりの動物の赤ちゃんをどう思うかや生きているからできることはどのようなことかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、勇気を出して言えたとき、どのような気持ちになったかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 命という言葉聞いて、どのようなことを思い浮かべるかや今まで生きてきて楽しかったことやできるようになったことは何かを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、友達と仲良くするために大切なことは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 生き物を見たとき、どのような気持ちになるかや命の大切さについて、生きていると感ずることがあるかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、友達とお互いに分かり合うために自分にできることは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 自分の命を支えているものは何かや精一杯生きるということは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、いじめを起ささないために、自分にできることは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ かけがえない命を未来にどのように伝えていくかや命を輝かせるとは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、友達と関わる時に大切にしたいことは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 命という言葉聞いて、どのようなことを考えるかや大切な命であることが分かること、自分の生き方はどのように変わっていくかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、自分の意見を相手が受け入れてくれないと感じたとき、どのように行動するかを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 自然については、次のような学習活動を取り上げ、自然の美しさや偉大さ、不思議さを感じることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 自然のよいところや自然の中でどのような遊びをしたいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 春という季節のよいところや自分たちの回りにある春は、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 自然を大切にすることとは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 自然や動物を大切にするために、自分ができることは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 自然環境を守るために、自分たちができることはどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ どのようにしたら身近な自然環境を守っていくことができるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 伝統と文化については、次のような学習活動を取り上げ、有形無形の美しさ、国や郷土への誇り、愛情を感じることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 自分の生まれ育ったところには、どのような行事があるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 自分の生まれ育ったふるさとや住んでいる町のよさは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 自分の生まれ育った地域の行事や活動に参加するとき、大切にするとよいことは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 自分の暮らしている地域でどのようなことができるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 自分が住む地域の伝統や文化を受け継ぐときに必要なことは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 地域の未来を考えて、自分の住む地域で大切に受け継いでいきたいことは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p>			

	<p>○ 情報化への対応については、次のような学習活動を取り上げ、単に情報機器の操作や活用など、その注意点を扱うのではなく、活用するのは人間であるからこそ、例えば「節度、節制」や「規則の尊重」など関わりのある道徳的価値について考えを深めることができるようになっていく。</p> <p>第1学年～ 掲示板を扱い、嘘をついたりいたづらをしたりするのは、なぜよくないのかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 電話を扱い、知らない相手から、学級の友達の電話番号を教えてほしいと言われたとき、どのように受け答えをするかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ ゲーム機を扱い、ゲーム依存にならないために、どのようなことに気を付けるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ インターネットを扱い、自分の情報を守るために大切なことは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 携帯電話を扱い、インターネットでのいじめを防ぐために大切なことは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 電子掲示板を扱い、社会を支えている法やきまりを守ることの大切さとは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p>
<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動については、各学年に、自分や友達の考えを記入する欄や道徳的価値に対する問い、今後の行動を示唆する「学びの手引き」を配置し、児童が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などをはぐくむことができるように工夫されている。 ・問題解決的な学習については、各学年に、学習のねらいを明確にする「導入」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるように工夫されている。 ・体験的な学習については、各学年に、役割演技を通して道徳的価値の理解を深める「やってみよう」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるように工夫されている。 <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>※Aは「主として自分自身に関すること」、Bは「主として人との関わりに関すること」、Cは「主として集団や社会との関わりに関すること」、Dは「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」、Eは「複数の内容項目が含まれている教材」を表す。</p> <p>第1学年～ Aは10教材、Bは7教材、Cは12教材、Dは7教材、Eは4教材、全体で40教材であり、総ページ数は130ページで、前回より約10%増となっている。(判型はAB判)</p> <p>第2学年～ Aは10教材、Bは8教材、Cは11教材、Dは8教材、Eは4教材、全体で41教材であり、総ページ数は138ページで、前回より約6%増となっている。(判型はAB判)</p> <p>第3学年～ Aは11教材、Bは10教材、Cは13教材、Dは4教材、Eは4教材、全体で42教材であり、総ページ数は148ページで、前回より約9%増となっている。(判型はAB判)</p> <p>第4学年～ Aは9教材、Bは10教材、Cは13教材、Dは6教材、Eは4教材、全体で42教材であり、総ページ数は160ページで、前回より約11%増となっている。(判型はAB判)</p> <p>第5学年～ Aは9教材、Bは6教材、Cは14教材、Dは8教材、Eは4教材、全体で41教材であり、総ページ数は164ページで、前回より約8%増となっている。(判型はAB判)</p> <p>第6学年～ Aは12教材、Bは6教材、Cは12教材、Dは8教材、Eは4教材、全体で42教材であり、総ページ数は168ページで、前回より約11%増となっている。(判型はAB判)</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 自らを振り返るための工夫については、各学年に、一年間の道徳の学習で心に残った授業とその理由を記入する「一年間の道徳の学習をふり返ろう」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっていく。</p> <p>○ 家庭や地域との連携を深めるための工夫については、各学年に、学校と家庭との連携を促すことを目的とした「家の人から一言」を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっていく。</p> <p>○ 使用上の便宜については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の学習の進め方を示すページを設けている。 ・カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントが採用されている。
<p>その他</p>	<p>※ 小学校用教科書目録（平成32年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	38・光村	第 1 学年 第 2 学年 第 3 学年 第 4 学年 第 5 学年 第 6 学年	道徳105 道徳205 道徳305 道徳405 道徳505 道徳605	どうとく 1 きみが いちばん ひかるとき どうとく 2 きみが いちばん ひかるとき どうとく 3 きみが いちばん ひかるとき どうとく 4 きみが いちばん ひかるとき 道徳 5 きみが いちばん ひかるとき 道徳 6 きみが いちばん ひかるとき
取扱内容 学習指導要領の総則及び「特別の教科 道徳」の目標、内容等	<p>○ 生命の尊厳については、次のような学習活動を取り上げ、生命ある全てのものをかけがえないものとして尊重し、大切にすることができるようになっている。</p> <p>第 1 学年～ 自分が生きていて感じるのは、どのようなときかや自分が大きくなったと感じるのは、どのようなときかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、自分がよくないと思うことを見たとき、どのようにするとよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 2 学年～ 命がつながっていると感じるのは、どのようなときかや命は大切だと感じるのは、どのようなときかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、みんなで楽しく過ごすためにできることは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 3 学年～ 自分は命を大切にするために、何ができるかや自分の回りの生きている仲間とは、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、自分が正しいと思ったことをすることが大切と感じるのは、どのようなときかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 4 学年～ 命は、なぜ大切だと思うかや人間と機械の違うところは、どのようなところかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、誰に対しても分け隔てをしないで接するために自分にできることは、どのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 5 学年～ 精一杯生きるとは、どのような生き方をするかや生きていることの不思議さすばらしさを、どのようなときに感じるかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、友達とすれ違いが起きたとき、どのようにするとよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 6 学年～ 精一杯生きるといえることは、どのように生きることかや命がつながっているといえることは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、誰にでも公正で公平な態度でいるために、どのような気持ちが必要かを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 自然については、次のような学習活動を取り上げ、自然の美しさや偉大さ、不思議さを感じることができるようになっている。</p> <p>第 1 学年～ 植物や動物を育てるときは、どのような気持ちで世話をしたらよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 2 学年～ 身近にある自然で、大切にしたいと思うのは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 3 学年～ 自分の学校や地域で、どのように自然と関わっているかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 4 学年～ 自然を大切にするために、自分にできることは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 5 学年～ 自然と人は、どのようにして関わっていくとよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 6 学年～ 自分の回りにある自然を大切にする活動には、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 伝統と文化については、次のような学習活動を取り上げ、有形無形の美しさ、国や郷土への誇り、愛情を感じることができるようになっている。</p> <p>第 1 学年～ 自分が知っている昔の遊びは、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 2 学年～ おせち料理の他に、願いを込めて作られた日本の料理にはどのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 3 学年～ 風呂敷のように、日本で昔から使われている道具には、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 4 学年～ 自分の生まれ育った地域に古くから伝わっていることで、未来へ残していきたいと思うことは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 5 学年～ 和菓子のように、大切にしたい日本の伝統や文化には、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 6 学年～ 自分の生まれ育ったところに対して、どのような思いをもっているかを考える活動を取り上げている。</p>			

	<p>○ 情報化への対応については、次のような学習活動を取り上げ、単に情報機器の操作や活用など、その注意点を扱うのではなく、活用するのは人間であるからこそ、例えば「節度、節制」や「規則の尊重」など関わりのある道徳的価値について考えを深めることができるようになっていく。</p> <p>第1学年～ みんなが使う場所を扱い、どのようなことに気を付けなければいけないかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 自分が作った作品を扱い、勝手にまねをされてしまったときにどのような気持ちになるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ インターネットを扱い、夢中になりすぎないようにするために、どのようなことを大切にすることを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 電子メールを扱い、自分の考えや気持ちを相手が正しく受け取れるように伝えるには、どのような工夫をしたらよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ インターネットを扱い、情報を発信するときに気を付けなければならないことは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ インターネットを扱い、著作権や肖像権などが必要とされるのはなぜかを考える活動を取り上げている。</p>
<p>内容の構成・排列、分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動については、各学年に、経験や考えを引き出す「キャラクターによる問いかけ」や多面的・多角的に考えられる発問「考えよう・話し合おう」、学習したことを他教科や日常生活につなげる「つなげよう」を配置し、児童が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などをはぐくむことができるように工夫されている。 ・問題解決的な学習については、各学年に、問題解決的な考えを促す発問「考えよう・話し合おう」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるように工夫されている。 ・体験的な学習については、各学年に、役割演技を通して道徳的価値の理解を深める「演じて考えよう」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるように工夫されている。 <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>※Aは「主として自分自身に関すること」、Bは「主として人との関わりに関すること」、Cは「主として集団や社会との関わりに関すること」、Dは「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」、Eは「複数の内容項目が含まれている教材」を表す。</p> <p>第1学年～ Aは11教材、Bは10教材、Cは15教材、Dは5教材、Eは5教材、全体で46教材であり、総ページ数は144ページで、前回より約13%増となっている。(判型はB5変形判)</p> <p>第2学年～ Aは12教材、Bは9教材、Cは15教材、Dは6教材、Eは6教材、全体で48教材であり、総ページ数は168ページで、前回より約11%増となっている。(判型はB5変形判)</p> <p>第3学年～ Aは11教材、Bは12教材、Cは15教材、Dは6教材、Eは6教材、全体で50教材であり、総ページ数は184ページで、前回より約5%増となっている。(判型はB5変形判)</p> <p>第4学年～ Aは10教材、Bは13教材、Cは14教材、Dは6教材、Eは7教材、全体で50教材であり、総ページ数は192ページで、前回より約4%増となっている。(判型はB5変形判)</p> <p>第5学年～ Aは10教材、Bは11教材、Cは14教材、Dは8教材、Eは8教材、全体で51教材であり、総ページ数は204ページで、前回より約4%増となっている。(判型はB5変形判)</p> <p>第6学年～ Aは10教材、Bは11教材、Cは14教材、Dは8教材、Eは8教材、全体で51教材であり、総ページ数は220ページで、前回より約6%増となっている。(判型はB5変形判)</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 自らを振り返るための工夫については、各学年に、「学習のまとめ」の区切りに道徳で学んだことを記録する「学びの記録」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっていく。</p> <p>○ 家庭や地域との連携を深めるための工夫については、各学年に、長期休業中の自主的な学びや家庭での話し合いにつなげる「夏休みの前に」、「冬休みの前に」等を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっていく。</p> <p>○ 使用上の便宜については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の学習の進め方を示すページを設けている。 ・カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントが採用されている。
<p>その他</p>	<p>※ 小学校用教科書目録（平成32年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
取扱内容 学習指導要領の総則及び「特別の教科 道徳」の目標、内容等	116・日文	第 1 学年 第 2 学年 第 3 学年 第 4 学年 第 5 学年 第 6 学年	道徳106、道徳107 道徳206、道徳207 道徳306、道徳307 道徳406、道徳407 道徳506、道徳507 道徳606、道徳607	しょうがどうとく いきる ちから 1、どうとくノート 小学どうとく 生きる 力 2、どうとくノート 小学どうとく 生きる力 3、どうとくノート 小学どうとく 生きる力 4、どうとくノート 小学道徳 生きる力 5、道徳ノート 小学道徳 生きる力 6、道徳ノート
				<p>○ 生命の尊厳については、次のような学習活動を取り上げ、生命ある全てのものをかけがえないものとして尊重し、大切にすることができるようになっている。</p> <p>第 1 学年～ 今までに生まれたての命と出会ったことは、どのようなことがあるかや生き物に命があると感じたことは、どのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、誰とでも仲よくすることが大切だと思ったことは、どのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 2 学年～ 自分が大きくなったと思うのは、どのようなときかや生きているからできると思うことは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、人によって違った態度を取らないためには、どのような考えが大切かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 3 学年～ 命を大切にするために、どのようなことに気を付けたいかやかけがえない命をどのように守っていくかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、誰でも大切にするために気を付けたいことは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 4 学年～ 身の回りの命を大切にするために、できることは何かや命あるものを大切にすることは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、いじめや仲間はずしをせず、相手と仲よく活動するために、どのような考え方が大切かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 5 学年～ 精一杯生きるとは、どのような生き方かや命の大切さについて、感じたこと、考えたことはどのようなことかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、友達との関係で、どのようなことを大切にしているかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 6 学年～ 先祖から受け継いできた生命を大切にすることはどのようなことかや命あるものをつなげていくには、どのような思いをもつことが大切かを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、身近にある不公平や差別に対して、どのように立ち向かっていきたいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 自然については、次のような学習活動を取り上げ、自然の美しさや偉大さ、不思議さを感じることができるようになっている。</p> <p>第 1 学年～ 生き物にやさしくしたとき、どのような気持ちだったかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 2 学年～ 生き物を観察したり生き物について話したりしたことは、どのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 3 学年～ 動植物の世話をするとき大切にしたいことは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 4 学年～ 人間と自然の生き物が、共に生きる社会をつくるために大切なことは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 5 学年～ 自然を大切にしたいと思ったことには、どのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 6 学年～ 身近な自然環境を守るためには、どのような心構えが大切かを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 伝統と文化については、次のような学習活動を取り上げ、有形無形の美しさ、国や郷土への誇り、愛情を感じることができるようになっている。</p> <p>第 1 学年～ 日本に昔から伝えられてきたものには、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 2 学年～ 自分の生まれ育った地域の祭りには、どのような願いが込められているかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 3 学年～ 普段の生活の中にある日本や自分の住んでいる地域の文化には、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 4 学年～ 自分の生まれ育った町のよさを大切にするためにできることはどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 5 学年～ 文化や伝統を大切に守り続けることのよさとは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 6 学年～ 地域の人たちは、ふるさとの誇りをなぜ大切に守り続けているのかを考える活動を取り上げている。</p>

	<p>○ 情報化への対応については、次のような学習活動を取り上げ、単に情報機器の操作や活用など、その注意点を扱うのではなく、活用するのは人間であるからこそ、例えば「節度、節制」や「規則の尊重」など関わりのある道徳的価値について考えを深めることができるようになっていく。</p> <p>第1学年～ 嘘をつくことを扱い、何度も嘘をついていると、どのようになってしまうかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 電話を扱い、どうして相手によって話し方を変えるのかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ インターネットを扱い、約束を守るにはどのような考えが大切かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ メールを扱い、自分たちの学校や学級のよさを紹介するとしたら、どのようなことがあげられるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 携帯電話を扱い、友達との関係で、大切にしていることはどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 携帯電話を扱い、毎日同じリズムで生活するためには、どのようなことに気を付ければよいかを考える活動を取り上げている。</p>
<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動については、各学年の別冊に、自分や友達の考えを記入する欄やペアトーク、グループトークの学習形態を示唆する「話し合ってみよう」等を配置し、児童が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などをはぐくむことができるように工夫されている。 ・問題解決的な学習については、各学年に、問題をつかむ活動や考える活動を促す発問などを示した「学習の手引き」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるように工夫されている。 ・体験的な学習については、各学年に、役割演技や動作化の写真を提示した「学習の手引き」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるように工夫されている。 <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>※Aは「主として自分自身に関すること」、Bは「主として人との関わりに関すること」、Cは「主として集団や社会との関わりに関すること」、Dは「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」、Eは「複数の内容項目が含まれている教材」を表す。</p> <p>第1学年～ Aは11教材、Bは8教材、Cは13教材、Dは5教材、Eは6教材、全体で43教材であり、総ページ数は別冊を含め188ページで、前回より約3%増となっている。(判型はA B判)</p> <p>第2学年～ Aは11教材、Bは8教材、Cは13教材、Dは6教材、Eは7教材、全体で45教材であり、総ページ数は別冊を含め204ページで、前回と同様のページ数となっている。(判型はA B判)</p> <p>第3学年～ Aは11教材、Bは9教材、Cは12教材、Dは6教材、Eは7教材、全体で45教材であり、総ページ数は別冊を含め216ページで、前回と同様のページ数となっている。(判型はA B判)</p> <p>第4学年～ Aは9教材、Bは10教材、Cは13教材、Dは6教材、Eは7教材、全体で45教材であり、総ページ数は別冊を含め224ページで、前回と同様のページ数となっている。(判型はA B判)</p> <p>第5学年～ Aは8教材、Bは9教材、Cは14教材、Dは7教材、Eは7教材、全体で45教材であり、総ページ数は別冊を含め224ページで、前回と同様のページ数となっている。(判型はA B判)</p> <p>第6学年～ Aは9教材、Bは8教材、Cは13教材、Dは8教材、Eは7教材、全体で45教材であり、総ページ数は別冊を含め224ページで、前回と同様のページ数となっている。(判型はA B判)</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 自らを振り返るための工夫については、各学年の別冊に、自分の意見や友達の意見、話合いの内容などを記入する自由記述欄を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっていく。</p> <p>○ 家庭や地域との連携を深めるための工夫については、各学年の別冊に、家庭や地域社会との連携による指導への配慮として「保護者記入欄」を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっていく。</p> <p>○ 使用上の便宜については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の学習の進め方を示すページを設けている。 ・カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントが採用されている。
<p>その他</p>	<p>※ 小学校用教科書目録（平成32年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	208・光文	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	道徳108 道徳208 道徳308 道徳408 道徳508 道徳608	しょうがく どうとく ゆたかな ころろ 1ねん 小学 どうとく ゆたかな ころろ 2年 小学 どうとく ゆたかな心 3年 小学 どうとく ゆたかな心 4年 小学 道徳 ゆたかな心 5年 小学 道徳 ゆたかな心 6年
取扱内容 学習指導要領の総則及び「特別の教科 道徳」の目標、内容等	<p>○ 生命の尊厳については、次のような学習活動を取り上げ、生命ある全てのものをかけがえないものとして尊重し、大切にすることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ これから、どのようなことをがんばって命を輝かせたいかやこれからどのようにして命を大切にしていきたいかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、いけないことをしている人を見たとき、どのようなことを思ったかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 命の大切さについて、どのようなことがわかったかや自分や友達の生きる力を感じる場面は、どのような場面かを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、一人一人を大切にすることが大事なのは、どのようなときかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 命のつながりについて、どのようなことを考えたかや自分の命は、何に支えられていると思うかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、友達になるときに大切にしていることは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 精一杯生きるとは、どのようなことかや自分たちがこれから命を大切にすることができることは何かを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、強い心で行動できたことや、そのときの気持ちは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 自分の命が支えられていると感じるのは、どのようなときかやよりよく生きるということは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、自分の短所を改め、長所を伸ばしていくためには、どのようにするとよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 命を輝かせるとは、どのようにすることかや限りある命を、どのように生きていくとよいかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、仲間外れのないクラスにするためには、どのようなことを心がけたり実行したりすればよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 自然については、次のような学習活動を取り上げ、自然の美しさや偉大さ、不思議さを感じることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 自然や動物と仲よくしたとき、どのようなことを思ったかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 自分の好きな花や木のどのようなところが好きかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 植物を育てているとき、不思議だと思ったことは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 動物と一緒に生きるということは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 自然の仕組みを守るために自分ができることは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 自然の偉大さについて、どのようなことを感じるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 伝統と文化については、次のような学習活動を取り上げ、有形無形の美しさ、国や郷土への誇り、愛情を感じることができるようになっている。</p> <p>第1学年～ 自分の生まれ育った町の好きなところは、どのようなところかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 自分の生まれ育った地域の人たちの心がこもった活動は、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 自分の生まれ育った地域で大切にされているものは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 自分の生まれ育った町にある大切にしていきたいものは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 世界遺産から、日本や日本人のどのようなよさが分かるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 日本のよさを受け継いでいくために、自分たちがすることは何かを考える活動を取り上げている。</p>			

	<p>○ 情報化への対応については、次のような学習活動を取り上げ、単に情報機器の操作や活用など、その注意点を扱うのではなく、活用するのは人間であるからこそ、例えば「節度、節制」や「規則の尊重」など関わりのある道徳的価値について考えを深めることができるようになっていく。</p> <p>第1学年～ スマートフォンやゲーム機を扱い、ルールにはどのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ パソコンやスマートフォンを扱い、どのようなマナーが大切かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 噂話を扱い、人の話やニュースを聞いたとき、どのように判断したらよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ ゲーム機を扱い、よい友達関係を作るために、どのようなことが大切かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ スマートフォン等を扱い、使い方が原因で問題が起こらないようにするためには、どのようなことに気を付けるとよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ スマートフォン等を扱い、上手に使っていくためには、どうしたらよいかを考える活動を取り上げている。</p>
<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動については、各学年に、話し合い活動についての方法を示したオリエンテーションページや教材と関連したコラム「ことばのたからもの」を配置し、児童が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などをはぐくむことができるように工夫されている。 ・問題解決的な学習については、各学年に、様々な考えや意見を基に問題の解決に向けて取り組むことができる「キャラクターの投げかけ」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるように工夫されている。 ・体験的な学習については、各学年に、よりよい人間関係の構築に向けた「みんなでやってみよう！」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるように工夫されている。 <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>※Aは「主として自分自身に関すること」、Bは「主として人との関わりに関すること」、Cは「主として集団や社会との関わりに関すること」、Dは「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」、Eは「複数の内容項目が含まれている教材」を表す。</p> <p>第1学年～ Aは14教材、Bは11教材、Cは16教材、Dは10教材、Eは2教材、全体で53教材であり、総ページ数は152ページで、前回と同様のページ数となっている。(判型はA4変型判)</p> <p>第2学年～ Aは14教材、Bは10教材、Cは17教材、Dは7教材、Eは2教材、全体で50教材であり、総ページ数は160ページで、前回と同様のページ数となっている。(判型はA4変型判)</p> <p>第3学年～ Aは8教材、Bは15教材、Cは19教材、Dは8教材、Eは2教材、全体で52教材であり、総ページ数は176ページで、前回と同様のページ数となっている。(判型はA4変型判)</p> <p>第4学年～ Aは10教材、Bは14教材、Cは18教材、Dは8教材、Eは2教材、全体で52教材であり、総ページ数は180ページで、前回と同様のページ数となっている。(判型はA4変型判)</p> <p>第5学年～ Aは12教材、Bは11教材、Cは17教材、Dは11教材、Eは2教材、全体で53教材であり、総ページ数は184ページで、前回と同様のページ数となっている。(判型はA4変型判)</p> <p>第6学年～ Aは14教材、Bは9教材、Cは16教材、Dは12教材、Eは2教材、全体で53教材であり、総ページ数は188ページで、前回と同様のページ数となっている。(判型はA4変型判)</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 自らを振り返るための工夫については、各学年に、授業後の心の動きや学びを継続し道徳性をより深め育む「学びの足あと」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっていく。</p> <p>○ 家庭や地域との連携を深めるための工夫については、各学年に、家庭や地域の人たちとの関わりをもたせた活動を提示した「ひろげる」を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっていく。</p> <p>○ 使用上の便宜については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の学習の進め方を示すページを設けている。 ・カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントが採用されている。
<p>その他</p>	<p>※ 小学校用教科書目録（平成32年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	224・学研	第 1 学年 第 2 学年 第 3 学年 第 4 学年 第 5 学年 第 6 学年	道徳109 道徳209 道徳309 道徳409 道徳509 道徳609	新・みんなのどうとく 1 新・みんなのどうとく 2 新・みんなのどうとく 3 新・みんなの道徳 4 新・みんなの道徳 5 新・みんなの道徳 6
取扱内容 学習指導要領の総則及び「特別の教科 道徳」の目標、内容等	<p>○ 生命の尊厳については、次のような学習活動を取り上げ、生命ある全てのものをかけがえないものとして尊重し、大切にすることができるようになっている。</p> <p>第 1 学年～ 自分が元気だと感じるのは、どのようなときかや生きていることがすごいと思ったことは、どのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、よいことをすると、どのような気持ちになるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 2 学年～ 自分の命を宝物と感じるのは、どのようなときかや生きていてよかったと思うのは、どのようなときかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、相手のことを思って行動できたとき、どのような気持ちだったかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 3 学年～ 家族との別れは、どうして悲しみが深いのかや自分の命は、どのような人たちに支えられていると思うかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、回りの人と友達になるためには、どのようなことが大切かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 4 学年～ 命がつながっていることについて、どのようなことを思うかや精一杯生きていると感じるのは、どのようなときかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、自分にとって、本当の友達とは、どのような友達だと思うかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 5 学年～ これまでに命の大切さを感じたことは、どのようなことがあるかや命の重さについて実感したことは、どのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、いじめられている人を見かけたとき、どのようなことをしたいと思うかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 6 学年～ 病気やけがと闘っている人から、どのようなことを感じるかや命が受け継がれていくことについて、どのようなことを感じるかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、心遣いや思いやりを、どのような形で伝えられるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 自然については、次のような学習活動を取り上げ、自然の美しさや偉大さ、不思議さを感じることができるようになっている。</p> <p>第 1 学年～ 生き物を大切にできたとき、どのような気持ちだったかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 2 学年～ 身近な動物や植物のために、自分にできることは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 3 学年～ 限りある自然を守るため、自分にどのようなことができるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 4 学年～ 生き物が支え合って生きていることを、どのように思うかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 5 学年～ 環境を破壊する心、守る心は、どのような気持ちから生まれるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 6 学年～ 自然や動植物との共存のために、大切にしたいと思うことは、どのようなことを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 伝統と文化については、次のような学習活動を取り上げ、有形無形の美しさ、国や郷土への誇り、愛情を感じることができるようになっている。</p> <p>第 1 学年～ 昔からある楽しいことや素敵なことは、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 2 学年～ 自分の住んでいる地域で好きなところは、どのようなところかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 3 学年～ 自分が生まれ育った地域の祭りや行事には、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 4 学年～ 日本に昔から伝わるもののよさは、どのようなところかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 5 学年～ 自分たちが受け継ぐ日本人の心には、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 6 学年～ 日本で、古くから大切に生きてきているものには、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。</p>			

	<p>○ 情報化への対応については、次のような学習活動を取り上げ、単に情報機器の操作や活用など、その注意点を扱うのではなく、活用するのは人間であるからこそ、例えば「節度、節制」や「規則の尊重」など関わりのある道徳的価値について考えを深めることができるようになっていく。</p> <p>第1学年～ 掲示板を扱い、いたづらをしたことがよくないのは、どうしてかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 作成したニュースの記事を扱い、間違ったことが広まると、どのようになるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ パソコンを扱い、約束を守るために必要なことは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 個人情報やプライバシーを扱い、情報が広く知られてしまうと、どのようなことが起きるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ インターネットを扱い、情報の発信者として、どのようなことが大切かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ インターネットを扱い、気を付けなくてはいけないことは何かを考える活動を取り上げている。</p>
<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動については、各学年に、自ら考え、他者と意見を交わし、考えを深め広げる「学び方のページ」や思いや考えを可視化する書き込み欄を配置し、児童が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などをはぐくむことができるように工夫されている。 ・問題解決的な学習については、各学年に、多面的・多角的に学んで道徳的価値を追求する「学び方のページ（深めよう）」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるように工夫されている。 ・体験的な学習については、各学年に、教材内容を基に、役割演技など体験的な学習活動で考える「学び方のページ（やってみよう）」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるように工夫されている。 <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>※Aは「主として自分自身に関すること」、Bは「主として人との関わりに関すること」、Cは「主として集団や社会との関わりに関すること」、Dは「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」、Eは「複数の内容項目が含まれている教材」を表す。</p> <p>第1学年～ Aは11教材、Bは8教材、Cは9教材、Dは6教材、Eは3教材、全体で37教材であり、総ページ数は136ページで、前回より約6%増となっている。（判型はA4判）</p> <p>第2学年～ Aは12教材、Bは8教材、Cは9教材、Dは6教材、Eは4教材、全体で39教材であり、総ページ数は140ページで、前回より約6%増となっている。（判型はA4判）</p> <p>第3学年～ Aは9教材、Bは9教材、Cは11教材、Dは6教材、Eは4教材、全体で39教材であり、総ページ数は152ページで、前回より約3%増となっている。（判型はA4判）</p> <p>第4学年～ Aは9教材、Bは9教材、Cは11教材、Dは6教材、Eは4教材、全体で39教材であり、総ページ数は156ページで、前回より約3%増となっている。（判型はA4判）</p> <p>第5学年～ Aは9教材、Bは9教材、Cは9教材、Dは8教材、Eは4教材、全体で39教材であり、総ページ数は164ページで、前回より約3%増となっている。（判型はA4判）</p> <p>第6学年～ Aは9教材、Bは9教材、Cは9教材、Dは8教材、Eは4教材、全体で39教材であり、総ページ数は168ページで、前回より約2%増となっている。（判型はA4判）</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 自らを振り返るための工夫については、各学年に、心に残ったことなどを記入する「心の宝物」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっていく。</p> <p>○ 家庭や地域との連携を深めるための工夫については、各学年に、家庭生活や地域社会に関わりのある教材を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっていく。</p> <p>○ 使用上の便宜については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の学習の進め方を示すページを設けている。 ・カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントが採用されている。
<p>その他</p>	<p>※ 小学校用教科書目録（平成32年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	232・廣あかつき	第 1 学年 第 2 学年 第 3 学年 第 4 学年 第 5 学年 第 6 学年	道徳110、道徳111 道徳210、道徳211 道徳310、道徳311 道徳410、道徳411 道徳510、道徳511 道徳610、道徳611	みんなでかんがえ、はなしあう しょうがく世のどうとく1、どうとくノート1 みんなで考え、話し合う 小学生のどうとく2、どうとくノート2 みんなで考え、話し合う 小学生のどうとく3、どうとくノート3 みんなで考え、話し合う 小学生の道徳4、道徳ノート4 みんなで考え、話し合う 小学生の道徳5、道徳ノート5 みんなで考え、話し合う 小学生の道徳6、道徳ノート6
<p>取扱内容</p> <p>学習指導要領の総則及び「特別の教科 道徳」の目標、内容等</p>	<p>○ 生命の尊厳については、次のような学習活動を取り上げ、生命ある全てのものをかけがえないものとして尊重し、大切にすることができるようになっている。</p> <p>第 1 学年～ どのようなときに生きていると感じるかや動物の赤ちゃんに、どのようなことを言ってあげたいかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、どのようにしたら、友達を悲しませたり友達とけんかをしたりしないで、仲よくすることができるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 2 学年～ 命の大切さを感じる時は、どのようなときかや命とは、どのようなものだと思うかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、誰かをいじめたり、いじわるをしたりする人がいたら、どのようにしたらよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 3 学年～ 家の人たちは、どのような思いで命を守ってきてくれたのかや命がつながっていくということは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、友達と互いに心が通じ合えたと思ったことは、どのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 4 学年～ 自分の命が大切なのは、なぜだと思うかや命とは、どのようなものかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、自分が正しいと思ったことを自信をもってすることができる人は、どのような心をもっているのかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 5 学年～ なぜ、命はかけがえないものなのかや命を大切に生きていくということは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、いじめを許さない、見過ごさないために、自分はどのような心を育てたいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 6 学年～ 命の価値や重さについて、どのようなことを感じるかや命のつながりについて、どのようなことを思うかを考える活動を取り上げている。特に、いじめの問題については、いじめをなくすために、できることやしなければならないことはどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 自然については、次のような学習活動を取り上げ、自然の美しさや偉大さ、不思議さを感じることができるようになっている。</p> <p>第 1 学年～ 生き物の世話をしたとき、どのような気持ちで世話をしたかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 2 学年～ 動物の命を大切にするために、どのようにしたらよいかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 3 学年～ 自然の生き物にとっての幸せとは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 4 学年～ 自然環境を守るために、自分にはどのようなことができるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 5 学年～ 自然を大切にするために、どのようなことが必要かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 6 学年～ 環境問題の解決に向けて、身近なところでできることは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>○ 伝統と文化については、次のような学習活動を取り上げ、有形無形の美しさ、国や郷土への誇り、愛情を感じることができるようになっている。</p> <p>第 1 学年～ 自分の生まれ育った町の好きな場所はどこで、なぜ好きなのかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 2 学年～ 自分の生まれ育った町には、どのような祭りがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 3 学年～ 自分の生まれ育った郷土で、大切に受け継がれてきたものは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 4 学年～ 自分の生まれ育った郷土や日本の自慢できるすてきなところは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 5 学年～ 伝統や文化を受け継ぎ、発展させていくことは、なぜ大切なのかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第 6 学年～ 国や郷土の伝統や文化を守っていくことには、どのような意味があるのかを考える活動を取り上げている。</p>			

	<p>○ 情報化への対応については、次のような学習活動を取り上げ、単に情報機器の操作や活用など、その注意点を扱うのではなく、活用するのは人間であるからこそ、例えば「節度、節制」や「規則の尊重」など関わりのある道徳的価値について考えを深めることができるようになっていく。</p> <p>第1学年～ 落書きを扱い、よく考えないで、よくないことをしてしまったことは、どのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 作成したニュースの記事を扱い、間違ったことが広まると、どのようになるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ インターネットを扱い、正しいと思うことを自信をもって行うためには、どのような心が必要かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ インターネットを扱い、どのようなことに気を付けなければならないかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ インターネットを扱い、情報を得たり、発信したりするときに、どのようなことに心がけなければならないかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ スマートフォンを扱い、節度を守り、節制を心がけることは、なぜ大切なのかを考える活動を取り上げている。</p>
<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動については、各学年に、児童が学習の見通しをもって自ら課題意識や問題追求への意欲を高める「考えよう 話し合おう」や別冊に、話し合い活動の記録ページを配置し、児童が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などをはぐくむことができるように工夫されている。 ・問題解決的な学習については、第3学年以上に、児童が学習の見通しをもって問題追求への意欲を高める「学習の道すじ」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるように工夫されている。 ・体験的な学習については、各学年に、体験を想起させたり、役割演技を促したりする問いや活動を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるように工夫されている。 <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>※Aは「主として自分自身に関すること」、Bは「主として人との関わりに関すること」、Cは「主として集団や社会との関わりに関すること」、Dは「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」、Eは「複数の内容項目が含まれている教材」を表す。</p> <p>第1学年～ Aは11教材、Bは8教材、Cは10教材、Dは5教材、Eは2教材、全体で36教材であり、総ページ数は別冊を含め148ページで、前回より約10%減となっている。(判型はA B判)</p> <p>第2学年～ Aは11教材、Bは8教材、Cは11教材、Dは5教材、Eは2教材、全体で37教材であり、総ページ数は別冊を含め156ページで、前回より約5%減となっている。(判型はA B判)</p> <p>第3学年～ Aは10教材、Bは9教材、Cは11教材、Dは5教材、Eは4教材、全体で39教材であり、総ページ数は別冊を含め164ページで、前回より約7%減となっている。(判型はA B判)</p> <p>第4学年～ Aは10教材、Bは9教材、Cは11教材、Dは5教材、Eは4教材、全体で39教材であり、総ページ数は別冊を含め176ページで、前回より約6%減となっている。(判型はA B判)</p> <p>第5学年～ Aは11教材、Bは8教材、Cは10教材、Dは6教材、Eは4教材、全体で39教材であり、総ページ数は別冊を含め204ページで、前回より約7%減となっている。(判型はA B判)</p> <p>第6学年～ Aは11教材、Bは8教材、Cは10教材、Dは6教材、Eは4教材、全体で39教材であり、総ページ数は別冊を含め212ページで、前回より約7%減となっている。(判型はA B判)</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 自らを振り返るための工夫については、各学年の別冊に、心に残った教材やその理由を記入する「心に残っている授業の記録」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっていく。</p> <p>○ 家庭や地域との連携を深めるための工夫については、各学年の別冊に、家の人に見てもらったことを記録するチェック欄を設けた「心のしおり」を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっていく。</p> <p>○ 使用上の便宜については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の学習の進め方を示すページを設けている。 ・カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントが採用されている。
<p>その他</p>	<p>※ 小学校用教科書目録（平成32年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

様式 3

◎ 調査項目

- ① 各学年の内容項目ごとの教材数とページ数
- ② いじめの問題に関する教材のページ数
- ③ 情報モラルに関する教材のページ数
- ④ 社会の持続可能な発展などの現代的な課題に関する教材のページ数
- ⑤ 家庭や地域と連携して活用することを促している教材のページ数
- ⑥ 北海道の地域素材を掲載している箇所数
- ⑦ URL・QRコードを掲載している箇所数

◎ 調査項目にした理由

- ① 道徳科の指導に当たっては、各学年段階を通して、全部の内容項目が調和的に関わり合いながら、児童の道徳性が養われるよう工夫することが求められていることから、内容項目ごとや全体としての分量を把握する必要があるため。
- ② 現実の困難な問題に主体的に対処することのできる実効性ある力を育成することが求められていることから、いじめの問題への対応に関する教材の掲載の状況について把握する必要があるため。
- ③ 社会の情報化が進展する中、情報社会の倫理、法の理解の遵守などが求められていることから、情報モラルに関する教材の掲載の状況について把握する必要があるため。
- ④ 発達段階に応じて現代的な課題を身近な問題と結び付けて、自分との関わりで考えられるようにすることが求められていることから、社会の持続可能な発展などの現代的な課題に関する教材の掲載の状況について把握する必要があるため。
- ⑤ 道徳科の授業を公開したり、授業の実施などに家庭や地域の人々等の積極的な参加や協力を得たりするなど、家庭や地域社会との共通理解を深め、相互の連携を図ることが求められていることから、家庭や地域と連携して活用することを促している教材の掲載の状況について把握する必要があるため。
- ⑥ 児童にとって身近なものに感じられ、教材に親しみながら、ねらいとする道徳的価値について考えを深めることができる地域教材の開発や活用が求められていることから、北海道に関わる地域素材の掲載の状況について把握する必要があるため。
- ⑦ 学習上の参考に供するために必要な情報の適切な取扱いが求められていることから、児童の主体的な学習につながるURL・QRコードの掲載の状況について把握する必要があるため。

様式 4

※調査項目が網掛けになっている項目は、別記にデータを掲載していることを示す。

調査項目		発行者	東書						学図						
			1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
①	各学年の内容 項目ごとの教 材数とページ 数	A 主として自分自身に関すること	教材数	12	10	11	11	9	10	10	10	10	10	9	9
			ページ数	35	31	36	40	35	38	29	27	35	34	37	31
		B 主として人との関わりに関する こと	教材数	9	10	9	9	8	8	8	8	8	8	7	7
			ページ数	25	31	33	31	32	33	22	25	25	31	26	27
		C 主として集団や社会との関わり に関すること	教材数	10	10	13	13	15	13	10	12	11	11	13	13
			ページ数	30	29	40	43	54	55	29	33	36	37	48	48
		D 主として生命や自然、崇高なものと の関わりに関すること	教材数	6	8	8	8	9	10	7	6	6	6	6	6
			ページ数	16	27	30	29	33	44	27	18	26	24	27	28
		E 複数の内容項目が含まれている教材 等	教材数	9	10	11	11	12	12	4	4	5	5	5	6
			ページ数	19	25	26	26	27	27	57	57	58	58	62	66
	総ページ数			125	143	165	169	181	197	164	160	180	184	200	200
	前回の総ページ数			118	138	160	164	176	192	168	176	188	204	204	204
増減			6%	4%	3%	3%	3%	3%	-2%	-9%	-4%	-10%	-2%	-2%	
②	いじめの問題に関する教材のページ数		7	9	8	9	8	10	24	30	27	23	40	34	
③	情報モラルに関する教材のページ数（※1）		3	3	3	3	3	3	4	4	4	8	12	13	
④	社会の持続可能な発展などの現代的な課題に 関する教材のページ数（※2）		6	11	12	10	14	15	36	35	44	47	63	62	
⑤	家庭や地域と連携して活用することを促してい る教材のページ数（※3）		6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
⑥	北海道の地域素材を掲載している箇所数		0	0	2	1	5	0	0	0	2	2	0	0	
⑦	URL・QRコードを掲載している箇所数（※ 4）		8	8	8	8	8	8	39	40	40	40	40	41	

※次に示す発行者は本冊と別冊の二分冊で構成されている。

学図、日文、廣あかつき

（※1）情報モラルに関する教材のページ数については、編修趣意書及び内容解説資料に示されている教材のページを対象とした。

（※2）社会の持続可能な発展などの現代的な課題に関する教材のページ数については、「小学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」に示されている [食育] [健康教育] [消費者教育] [防災教育] [福祉に関する教育] [法教育] [社会参画に関する教育] [伝統文化教育] [国際理解教育] [キャリア教育] [持続可能な発展] を対象とした。

（※3）家庭や地域と連携して活用することを促している教材のページ数については、編修趣意書及び内容解説資料に示されている教材のページを対象とした。

（※4）URL・QRコードを掲載している箇所数については、東書は、URL・QRコードの他に「Dマーク」、学図は、URL・QRコード、教出は、URL・QRコードの他に「まなびリンク」、光村は、URL・QRコード、日文は、URLの他に「教科書デジタルコンテンツ」、学研は、QRコードの他に「デジタルコンテンツ」、廣あかつきは、URLの他に「インターネット」を対象とした。

様式 4

※調査項目が網掛けになっている項目は、別記にデータを掲載していることを示す。

調査項目		発行者	教出						光村						
			1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
①	各学年の内容 項目ごとの教 材数とページ 数	A 主として自分自身に関する こと	教材数	10	10	11	9	9	12	11	12	11	10	10	10
			ページ数	30	32	38	44	36	48	35	42	44	39	44	40
		B 主として人との関わりに関 すること	教材数	7	8	10	10	6	6	10	9	12	13	11	11
			ページ数	28	34	34	36	30	30	32	30	43	47	47	48
		C 主として集団や社会との関わり に関すること	教材数	12	11	13	13	14	12	15	15	15	14	14	14
			ページ数	38	36	48	48	56	50	42	49	51	49	50	62
		D 主として生命や自然、崇高なものと の関わりに関すること	教材数	7	8	4	6	8	8	5	6	6	6	8	8
			ページ数	22	24	18	22	32	30	18	26	23	32	38	44
		E 複数の内容項目が含まれている教材 等	教材数	4	4	4	4	4	4	5	6	6	7	8	8
			ページ数	12	12	10	10	10	10	17	21	23	25	25	26
	総ページ数			130	138	148	160	164	168	144	168	184	192	204	220
	前回の総ページ数			118	130	136	144	152	152	128	152	176	184	196	208
増減			10%	6%	9%	11%	8%	11%	13%	11%	5%	4%	4%	6%	
②	いじめの問題に関する教材のページ数		16	12	9	14	9	15	26	20	33	17	27	26	
③	情報モラルに関する教材のページ数（※1）		4	3	7	7	12	8	6	6	7	6	6	7	
④	社会の持続可能な発展などの現代的な課題に関 する教材のページ数（※2）		18	29	36	53	63	61	51	69	96	109	126	132	
⑤	家庭や地域と連携して活用することを促してい る教材のページ数（※3）		1	1	1	1	1	1	3	2	6	6	6	6	
⑥	北海道の地域素材を掲載している箇所数		0	0	0	3	3	3	0	0	0	1	1	1	
⑦	URL・QRコードを掲載している箇所数（※ 4）		0	0	12	15	16	22	13	15	15	25	22	27	

※次に示す発行者は本冊と別冊の二分冊で構成されている。

学図、日文、廣あかつき

（※1）情報モラルに関する教材のページ数については、編修趣意書及び内容解説資料に示されている教材のページを対象とした。

（※2）社会の持続可能な発展などの現代的な課題に関する教材のページ数については、「小学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」に示されている [食育] [健康教育] [消費者教育] [防災教育] [福祉に関する教育] [法教育] [社会参画に関する教育] [伝統文化教育] [国際理解教育] [キャリア教育] [持続可能な発展] を対象とした。

（※3）家庭や地域と連携して活用することを促している教材のページ数については、編修趣意書及び内容解説資料に示されている教材のページを対象とした。

（※4）URL・QRコードを掲載している箇所数については、東書は、URL・QRコードの他に「Dマーク」、学図は、URL・QRコード、教出は、URL・QRコードの他に「まなびリンク」、光村は、URL・QRコード、日文は、URLの他に「教科書デジタルコンテンツ」、学研は、QRコードの他に「デジタルコンテンツ」、廣あかつきは、URLの他に「インターネット」を対象とした。

様式4

※調査項目が網掛けになっている項目は、別記にデータを掲載していることを示す。

発行者		調査項目	日文						光文						
			1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
①	各学年の内容 項目ごとの教 材数とページ 数	A 主として自分自身に関する こと	教材数	11	11	11	9	8	9	14	14	8	10	12	14
			ページ数	40	42	44	42	34	42	44	40	28	36	40	46
		B 主として人との関わりに関 すること	教材数	8	8	9	10	9	8	11	10	15	14	11	9
			ページ数	28	34	38	42	42	34	25	38	50	51	39	34
		C 主として集団や社会との関わり に関すること	教材数	13	13	12	13	14	13	16	17	19	18	17	16
			ページ数	44	54	56	59	58	56	46	48	58	56	58	55
	D 主として生命や自然、崇高なものと の関わりに関すること	教材数	5	6	6	6	7	8	10	7	8	8	11	12	
		ページ数	20	20	24	28	36	38	26	23	29	26	36	42	
	E 複数の内容項目が含まれている教材 等	教材数	6	7	7	7	7	7	2	2	2	2	2	2	
		ページ数	56	54	54	53	54	54	11	11	11	11	11	11	
	総ページ数			188	204	216	224	224	224	152	160	176	180	184	188
	前回の総ページ数			183	204	216	224	224	224	152	160	176	180	184	188
増減			3%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
②	いじめの問題に関する教材のページ数		35	43	48	50	45	52	25	25	31	27	33	11	
③	情報モラルに関する教材のページ数（※1）		7	10	5	5	17	19	6	6	6	6	7	7	
④	社会の持続可能な発展などの現代的な課題に関 する教材のページ数（※2）		36	30	80	97	69	80	20	29	55	57	55	49	
⑤	家庭や地域と連携して活用することを促してい る教材のページ数（※3）		6	5	5	5	5	5	29	49	39	64	24	41	
⑥	北海道の地域素材を掲載している箇所数		0	1	1	1	2	1	0	0	0	0	2	2	
⑦	URL・QRコードを掲載している箇所数（※ 4）		7	7	7	7	7	7	0	0	0	0	0	0	

※次に示す発行者は本冊と別冊の二分冊で構成されている。

学図、日文、廣あかつき

（※1）情報モラルに関する教材のページ数については、編修趣意書及び内容解説資料に示されている教材のページを対象とした。

（※2）社会の持続可能な発展などの現代的な課題に関する教材のページ数については、「小学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」に示されている [食育] [健康教育] [消費者教育] [防災教育] [福祉に関する教育] [法教育] [社会参画に関する教育] [伝統文化教育] [国際理解教育] [キャリア教育] [持続可能な発展] を対象とした。

（※3）家庭や地域と連携して活用することを促している教材のページ数については、編修趣意書及び内容解説資料に示されている教材のページを対象とした。

（※4）URL・QRコードを掲載している箇所数については、東書は、URL・QRコードの他に「Dマーク」、学図は、URL・QRコード、教出は、URL・QRコードの他に「まなびリンク」、光村は、URL・QRコード、日文は、URLの他に「教科書デジタルコンテンツ」、学研は、QRコードの他に「デジタルコンテンツ」、廣あかつきは、URLの他に「インターネット」を対象とした。

様式4

※調査項目が網掛けになっている項目は、別記にデータを掲載していることを示す。

発行者		調査項目	学研						廣あかつき						
			1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
①	各学年の内容 項目ごとの教 材数とページ 数	A 主として自分自身に関する事 こと	教材数	11	12	9	9	9	9	11	11	10	10	11	11
			ページ数	37	43	34	36	38	36	31	36	30	36	50	50
		B 主として人との関わりに関す ること	教材数	8	8	9	9	9	9	8	8	9	9	8	8
			ページ数	31	27	36	44	38	44	26	23	28	29	28	32
		C 主として集団や社会との関わり に 関すること	教材数	9	9	11	11	9	9	10	11	11	11	10	10
			ページ数	32	36	42	41	40	38	34	34	35	39	38	40
	D 主として生命や自然、崇高なものと の関わりに関する事 こと	教材数	6	6	6	6	8	8	5	5	5	5	6	6	
		ページ数	24	22	28	23	36	38	17	13	17	18	30	32	
	E 複数の内容項目が含まれている教材 等	教材数	3	4	4	4	4	4	2	2	4	4	4	4	
		ページ数	12	12	12	12	12	12	40	50	54	54	58	58	
	総ページ数			136	140	152	156	164	168	148	156	164	176	204	212
	前回の総ページ数			128	132	148	152	160	164	164	164	176	188	220	228
増減			6%	6%	3%	3%	3%	2%	-10%	-5%	-7%	-6%	-7%	-7%	
②	いじめの問題に関する教材のページ数		26	24	29	28	24	32	13	12	12	17	15	6	
③	情報モラルに関する教材のページ数（※1）		4	4	4	4	4	8	3	3	5	5	9	10	
④	社会の持続可能な発展などの現代的な課題に関 する教材のページ数（※2）		47	72	63	64	88	71	20	16	36	41	60	44	
⑤	家庭や地域と連携して活用することを促してい る教材のページ数（※3）		6	6	4	6	4	9	1	7	4	5	6	8	
⑥	北海道の地域素材を掲載している箇所数		0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	1	1	
⑦	URL・QRコードを掲載している箇所数（※ 4）		6	7	6	6	6	7	0	0	11	11	10	16	

※次に示す発行者は本冊と別冊の二分冊で構成されている。

学図、日文、廣あかつき

（※1）情報モラルに関する教材のページ数については、編修趣意書及び内容解説資料に示されている教材のページを対象とした。

（※2）社会の持続可能な発展などの現代的な課題に関する教材のページ数については、「小学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」に示されている [食育] [健康教育] [消費者教育] [防災教育] [福祉に関する教育] [法教育] [社会参画に関する教育] [伝統文化教育] [国際理解教育] [キャリア教育] [持続可能な発展] を対象とした。

（※3）家庭や地域と連携して活用することを促している教材のページ数については、編修趣意書及び内容解説資料に示されている教材のページを対象とした。

（※4）URL・QRコードを掲載している箇所数については、東書は、URL・QRコードの他に「Dマーク」、学図は、URL・QRコード、教出は、URL・QRコードの他に「まなびリンク」、光村は、URL・QRコード、日文は、URLの他に「教科書デジタルコンテンツ」、学研は、QRコードの他に「デジタルコンテンツ」、廣あかつきは、URLの他に「インターネット」を対象とした。

別記

様式4の調査項目② [いじめの問題に関する教材のページ] の具体的な内容

発行者	学年	教材名・タイトル等	位置	ページ
東書	1	いじめの ない せかいへ	P46	1
	1	ダメ	P47-49	3
	1	こころはっぱ	P50-52	3
	2	いじめの ない せかいへ	P62	1
	2	おれた ものさし	P63-65	3
	2	かっぱ わくわく	P66-70	5
	3	いじめのないせかいへ	P29	1
	3	しょうたの手紙	P30-32	3
	3	いいち、にいつ、いいち、にいつ	P33-36	4
	4	いじめのない世界へ	P41	1
	4	わたしの見つけた小さな幸せ	P42-45	4
	4	いっしょになって、わらっちゃだめだ	P46-49	4
	5	いじめのない世界へ	P37	1
	5	転校生がやってきた	P38-40	3
	5	ノンステップバスでのできごと	P41-44	4
	6	いじめのない世界へ	P55	1
	6	ばかじゃん!	P56-60	5
	6	ピアノの音が……	P61-64	4
学図	1	がっきゅうづくり	P4-5	2
	1	すてきが いっぱい	P20-21	2
	1	もうどう犬の おしごと	P29	1
	1	のはらの あさごはん	P42-43	2
	1	二わの ことり	P44-47	4
	1	たのしい ドッジボール?	P58-59	2
	1	おおい? すくない?	P91-93	3
	1	よい ところ さがし	別冊P12	1
	1	すてきが いっぱい	別冊P13	1
	1	ともだちと なかよく	別冊P22	1
	1	二わの ことり	別冊P23	1
	1	みんなで まもろう	別冊P24	1
	1	たのしい ドッジボール?	別冊P25	1
	1	だれとでも おなじように	別冊P26	1
	1	のはらの あさごはん、おおい? すくない?	別冊P27	1
	2	学きゅうづくり	P4-5	2
	2	およげない りすさん	P18-21	4
	2	ごめんね、もえちゃん	P22-23	2

学図

2	おへその あな	P34-35	2
2	ゆっきと やっち	P36-38	3
2	こまったときは思い出して	P65	1
2	はるばる園の新しい友だち	P74-77	4
2	ほんとはちがうよ	P98-101	4
2	親切な 心	別冊P16	1
2	ごめんね、もえちゃん	別冊P17	1
2	友だちと なかよく	別冊P22	1
2	ゆっきと やっち、ほんとはちがうよ	別冊P23	1
2	だれとでも 同じように	別冊P26	1
2	およげない りすさん、はるばる園の新しい友だち	別冊P27	1
2	いのちが かがやく 時	別冊P38	1
2	おへその あな	別冊P39	1
3	学級づくり	P4-5	2
3	貝がら	P12-15	4
3	さいたよ、光祐君のアサガオ	P26-29	4
3	同じなかまだから	P30-33	4
3	広い海へ出てみよう	P77	1
3	なかよしタイム	P78-81	4
3	ようちゃんのはさみ	P102-103	2
3	たがいに分かり合うこと	別冊P24	1
3	貝がら、なかよしタイム	別冊P25	1
3	分けへだてのない心	別冊P28	1
3	同じなかまだから、ようちゃんのはさみ	別冊P29	1
3	命というもの	別冊P40	1
3	さいたよ、光祐君のアサガオ	別冊P41	1
4	学級づくり	P4-5	2
4	かたづけ当番	P38-40	3
4	電池が切れるまで	P58-61	4
4	車いすをあやつって	P82-84	3
4	だれかにあまえていいよ	P91	1
4	話し合いのできごと	P92-95	4
4	たがいに分かり合うこと	別冊P24	1
4	話し合いのできごと	別冊P25	1
4	分けへだてのない心	別冊P28	1
4	かたづけ当番、車いすをあやつって	別冊P29	1
4	命というもの	別冊P40	1
4	電池が切れるまで	別冊P41	1
5	学級づくり	P4-5	2
5	運転手さんのひとこと	P28-29	2

学図	5	マリアン・アンダーソン	P36-39	4
	5	言葉のおくりもの	P62-65	4
	5	ベルフラワー	P82-85	4
	5	しらんぷり	P100-103	4
	5	本物のプレゼント	P104-107	4
	5	真ん中あたりにいるきみたちへ	P111	1
	5	たったひとつのたからもの	P137-141	5
	5	相手に寄りそい思いやる	別冊P18	1
	5	運転手のひとこと、本物のプレゼント	別冊P19	1
	5	真の友情関係を築く	別冊P24	1
	5	言葉のおくりもの	別冊P25	1
	5	社会正義を実現する	別冊P30	1
	5	マリアン・アンダーソン、しらんぷり	別冊P31	1
	5	家族の一員として	別冊P34	1
	5	ベルフラワー	別冊P35	1
	5	かけがえのない命のとうとさ	別冊P42	1
	5	たったひとつのたからもの	別冊P43	1
	6	学級づくり	P4-5	2
	6	さわってごらん、ぼくの顔	P28-31	4
	6	思いやりのかたち	P32-35	4
	6	ヤクーバとライオン	P68-70	3
	6	お母様、幸せ？	P84-87	4
	6	みんなにあたりまえの幸せを	P100-101	2
	6	あなた自身を受けとめるために	P109	1
	6	その思いを受け継いで	P130-133	4
	6	誠実であること	別冊P8	1
	6	ヤクーバとライオン	別冊P9	1
	6	相手に寄りそい思いやる	別冊P18	1
	6	思いやりのかたち	別冊P19	1
	6	社会正義を実現する	別冊P30	1
	6	さわってごらん、ぼくの顔、みんなにあたりまえの幸せを	別冊P31	1
	6	家族の一員として	別冊P34	1
	6	お母様、幸せ？	別冊P35	1
6	かけがえのない命の尊さ	別冊P42	1	
6	その思いを受け継いで	別冊P43	1	
教出	1	いっしょに かえろう	P32-35	4
	1	ダメ！	P58-63	6
	1	ねずみくんの きもち	P76-79	4
	1	みんなが えがおに	P100-101	2
	2	たかしくんも いっしょに	P25-27	3

教出	2	みほちゃんと、となりのせきのますだくん	P48-53	6
	2	つよいところ	P75-77	3
	3	悪いのはわたしじゃない	P74-78	5
	3	今度はぼくの番かな	P110-113	4
	4	ほっとけないよ	P20-23	4
	4	いじめについて考えよう	P36	1
	4	プロレスごっこ	P37-41	5
	4	仲間だから	P76-79	4
	5	知らない間のできごと	P36-41	6
	5	だれかをきずつける機械ではない	P91-93	3
	6	友達だからこそ	P25-29	5
	6	ブランコ乗りとピエロ	P54-59	6
	6	ひきょうだよ	P80-83	4
	光村	1	ころを かよわそう	P26-27
1		あしたは えんそく	P52-55	4
1		やめなさいよ	P56-59	4
1		こんな こと、して ない？	P60	1
1		ニわの ことり	P61-65	5
1		ジャングルジム	P73-76	4
1		はしの うえの おおかみ	P90-95	6
2		ぶらんこ	P28-33	6
2		心を通わそう	P34-35	2
2		クラスの大へんしん	P68-71	4
2		およげないりすさん	P72-76	5
2		いやな気持ちかも しれないよ	P77	1
2		雨ふり	P104-105	2
3		たった一言	P24-27	4
3		道夫とぼく	P28-31	4
3		友だちとのかかわりについて考えよう	P32-33	2
3		心を通わそう	P38-39	2
3		友だち屋	P40-49	10
3		持ってあげる？ 食べてあげる？	P54-56	3
3		なおとからのしつもん	P115-117	3
3		よわむし太郎	P154-158	5
4		心を通わそう	P34-35	2
4		ひとりぼっちのYちゃん	P41-44	4
4		学級会での出来事	P45-48	4
4		いじめを見つけたら	P49	1
4		ちょっと待ってよ	P111-113	3
4		みんなちがって、みんないい	P160-162	3

光村	5	心を通わそう	P36	1
	5	すれちがい	P37-41	5
	5	どうすればいいのだろう	P43-45	3
	5	おたがいを大切にしよう	P46-47	2
	5	命の詩—電池が切れるまで	P52-55	4
	5	だれもが幸せになれる社会を	P94-99	6
	5	ブランコ乗りとピエロ	P102-107	6
	6	心を通わそう	P40-41	2
	6	泣き虫	P42-48	7
	6	この胸の痛みを	P49-53	5
	6	いじめにどう向き合うか	P54-55	2
	6	みんな、おかしいよ！	P106-110	5
	6	コスモスの花	P111-115	5
日文	1	もりの ふれぜんと	P30-31	2
	1	そうさんと おともだち	P32-33	2
	1	はしの うえの おおかみ	P48-53	6
	1	かずやくんの なみだ	P54-57	4
	1	やめろよ	P108-111	4
	1	あなたって どんな 人？	P112-115	4
	1	わたしは ○○名人・○○はかせ	P116-117	2
	1	ぼくは 小さくて 白い	P144-147	4
	1	もりの ふれぜんと	別冊P10	1
	1	そうさんと おともだち	別冊P11	1
	1	はしの うえの おおかみ	別冊P15	1
	1	かずやくんの なみだ	別冊P16	1
	1	やめろよ	別冊P29	1
	1	あなたって どんな 人？	別冊P30	1
	1	ぼくは 小さくて 白い	別冊P38	1
	2	およげない りすさん	P18-21	4
	2	三びきは 友だち	P22-25	4
	2	みんなで かいけつ	P26-27	2
	2	るっぺ どう したの	P58-61	4
	2	いい ところ みいつけた	P62-67	6
	2	あなたの クラスの だあれだ	P68-69	2
	2	ぐみの木と 小鳥	P122-125	4
	2	ある 日の くつばこで	P126-131	6
	2	ドッジボール	P154-157	4
	2	およげない りすさん	別冊P6	1
	2	三びきは 友だち	別冊P7	1
	2	るっぺ どう したの	別冊P15	1

日文

2	いい ところ みいつけた	別冊P16	1
2	ぐみの木と 小鳥	別冊P30	1
2	ある 日の くつばこで	別冊P31	1
2	ドッジボール	別冊P37	1
3	きいているかい オルタ	P16-19	4
3	心をしずめて	P20-23	4
3	さと子の落とし物	P24-27	4
3	おしゃべりすごろく	P28-29	2
3	たからさがし	P82-85	4
3	同じなかまだから	P86-91	6
3	いじめをなくすには……	P92-93	2
3	ぼくのボールだ	P138-143	6
3	ダブルブッキング	P144-147	4
3	たっきゅうは四人まで	P148-151	4
3	きいているかい オルタ	別冊P5	1
3	心をしずめて	別冊P6	1
3	さと子の落とし物	別冊P7	1
3	たからさがし	別冊P19	1
3	同じなかまだから	別冊P20	1
3	ぼくのボールだ	別冊P31	1
3	ダブルブッキング	別冊P32	1
3	たっきゅうは四人まで	別冊P33	1
4	あなたの時間にいのちをふきこめば	P4-7	4
4	ちこく	P34-39	6
4	決めつけないで	P40-43	4
4	いのりの手	P44-49	6
4	遠足の朝	P84-87	4
4	なくそう！いじめ	P88-89	2
4	いじりといじめ	P90-95	6
4	よわむし太郎	P160-165	6
4	にぎりしめた いね	P166-169	4
4	あなたの時間にいのちをふきこめば	別冊P2	1
4	ちこく	別冊P8	1
4	決めつけないで	別冊P9	1
4	いのりの手	別冊P10	1
4	遠足の朝	別冊P18	1
4	いじりといじめ	別冊P19	1
4	よわむし太郎	別冊P34	1
4	にぎりしめた いね	別冊P35	1
5	あいさつ運動	P12-15	4

日文	5	マンガ家 手塚治虫	P16-19	4
	5	愛されつづける日本のマンガ・アニメ	P20-21	2
	5	真由、班長になる	P76-81	6
	5	名前のない手紙	P82-85	4
	5	「いじめ」の傍観者	P86-87	2
	5	折れたタワー	P88-93	6
	5	すれちがい	P136-141	6
	5	知らない間のできごと	P142-145	4
	5	あいさつ運動	別冊P4	1
	5	マンガ家 手塚治虫	別冊P5	1
	5	真由、班長になる	別冊P17	1
	5	名前のない手紙	別冊P18	1
	5	折れたタワー	別冊P19	1
	5	すれちがい	別冊P30	1
	5	知らない間のできごと	別冊P31	1
	6	ほんとうのことだけど……	P12-17	6
	6	それじゃ、ダメじゃん	P18-21	4
	6	言葉のおくり物	P22-25	4
	6	いじめについて考えよう！	P26-27	2
	6	ぼくだって	P76-79	4
	6	ロレンゾの友達	P80-85	6
	6	二十五人でつないだ金メダル	P136-141	6
	6	ブランコ乗りとピエロ	P142-145	4
	6	わたしのせいじゃない	P146-151	6
	6	みんな、自由。みんな、平等。	P152-153	2
	6	ほんとうのことだけど……	別冊P4	1
	6	それじゃ、ダメじゃん	別冊P5	1
	6	言葉のおくり物	別冊P6	1
	6	ぼくだって	別冊P18	1
	6	ロレンゾの友達	別冊P19	1
	6	二十五人でつないだ金メダル	別冊P30	1
	6	ブランコ乗りとピエロ	別冊P31	1
6	わたしのせいじゃない	別冊P32	1	
光文	1	ふうたの やくめ	P46-49	4
	1	ぼくは いかない	P52-55	4
	1	すてきな ことば「あふたあ ゆう」	P78-80	3
	1	はしの うえの おおかみ	P86-89	4
	1	二わの ことり	P116-119	4
	1	みんなの よい ところは？	P130	1
	1	さるの おかあさん・サヤカ	P142-146	5

光文	2	およげない りすさん	P26-29	4
	2	やさい村の 子どもたち	P38-41	4
	2	くつかくし	P76-77	2
	2	レッドカード	P78-79	2
	2	モムンと ヘーテ	P80-83	4
	2	のこぎり山の 大ぶつ	P84-87	4
	2	どんな クラスに したいかな？	P142	1
	2	なかよしで いたい	P150-153	4
	3	友だち屋	P10-13	4
	3	うわさ話・つらい気もち	P56-59	4
	3	ないた赤おに	P68-73	6
	3	思い切って言ったらどうなるの？	P98-101	4
	3	四人五きやく	P128-131	4
	3	きょうりょくクラス	P132-135	4
	3	お日さまの心で	P140-143	4
	3	同じいけんじゃないと友だちじゃないの？	P156	1
	4	貝がら	P10-13	4
	4	サッカーボール	P20-23	4
	4	良太のはんだん	P56-59	4
	4	ゲームのやくそく	P64-67	4
	4	学級新聞作り	P78-83	6
	4	ブラジルからの転入生	P92-95	4
	4	いつも同じグループでいいのかな？	P158	1
	5	まかせてみようよ	P36-39	4
	5	みんなの劇	P40-43	4
	5	ガンジーのいかり	P50-53	4
	5	ドッジボールを百倍楽しくする方法	P68-71	4
	5	「スイミー作戦」「ガンジー作戦」	P72-75	4
	5	短所も長所	P76-79	4
	5	約束	P100-103	4
	5	思い切って言ってみたら……	P144	1
	5	マララ・ユスフザイ ―一人の少女が世界を変える―	P156-159	4
6	森川君のうわさ	P74-77	4	
6	グループ外し	P78-79	2	
6	周りの人を見てみよう	P138	1	
6	あやまってすむことじゃない	P176-179	4	
学研	1	はりきり いちねんせい	P14-15	2
	1	めだかの めぐ	P30-31	2
	1	みらいくんの え	P32-35	4
	1	ぼくの こと きみの こと	P48-51	4

学研	1	じゃんけんぼん	P54-57	4
	1	となりの ジェニーちゃん	P70-73	4
	1	はしの 上の おおかみ	P92-95	4
	1	うんどうぐつ	P112-113	2
	2	きれいな羽	P12-13	2
	2	およげないりすさん	P14-17	4
	2	絵がすき 海がすき	P22-25	4
	2	おらもいしゃになる	P80-85	6
	2	つくえふき	P102-105	4
	2	公園のおにごっこ	P128-131	4
	3	貝がら	P10-13	4
	3	アメリカから来たサラさん	P30-33	4
	3	あと、ひと言	P38-39	2
	3	しんぱんは自分たちで	P44-47	4
	3	なかよしポスト	P64-66	3
	3	ぼかぼか言葉	P102-105	4
	3	言い出せなくて	P126-129	4
	3	明るくなった友だち	P138-141	4
	4	泣いた赤おに	P48-55	8
	4	友だちが泣いている	P60-61	2
	4	山びこ村の二人	P62-65	4
	4	クラスたいこう全員リレー	P94-97	4
	4	へらぶなつり	P140-145	6
	4	ばんざい大きな花まる	P152-155	4
	5	いじめをなくすために	P36-41	6
	5	電池が切れるまで	P42-45	4
	5	言葉のおくりもの	P50-55	6
	5	母とながめた一番星	P90-93	4
	5	日本の「まんがの神様」	P116-119	4
	6	自分らしく	P10-11	2
	6	ひとみと厚	P16-19	4
	6	温かい行為が生まれるとき	P36-39	4
	6	ロレンゾの友達	P66-71	6
6	会話のゆくえ	P110-113	4	
6	ブランコ乗りとピエロ	P114-119	6	
6	差し出し続けた大きな手	P148-153	6	
廣あかつき	1	およげない りすさん	P60-63	4
	1	けいじばんの らくがき	P66-68	3
	1	ちいちゃんと ブルくん	P80-81	2
	1	二わの ことり	P90-93	4

廣あかつき	2	カメラの なみだ	P84-87	4
	2	だれに たくさん あげようかな	P88-91	4
	2	森の ともだち	P92-95	4
	3	貝がら	P18-21	4
	3	よわむし太郎	P34-37	4
	3	母のせなか―渋谷栄―	P100-103	4
	4	同じ仲間だから	P53-57	5
	4	げんたの消しごむ	P76-79	4
	4	正しいことは勇気をもって	P80-81	2
	4	わたしにはゆめがある―マーティン・ルーサー・キング・ジュニア―	P88-91	4
	4	だれもが住みよい社会に	P128-129	2
	5	金曜日の班活動	P38-41	4
	5	魚の世界	P54-55	2
	5	ぼくの名前よんで	P71-75	5
	5	ごめんね、おばあちゃん	P130-133	4
	6	苦い思い出	P26-27	2
	6	車いすの少女	P66-67	2
	6	地球共通の気配りから	P160-161	2

別記

様式4の調査項目⑥〔北海道の地域素材を掲載している箇所数〕の具体的な内容

発行者	年	取扱い方	教材名・タイトル等	位置
東書	3	写真	見つけよう、自分の町のいいところ※北海道釧路市	P140
		写真	日本のゆたかな四季※北海道札幌市	P158
	4	地図・写真 ・文	きょうどのはってんにつくした人たちやきょうどの作家たち ※北海道小樽市	P160-161
	5	本文	「ありがとう上手」に※洞爺湖おんせん	P10
		本文・地図 写真	ペンギンは水の中を飛ぶ鳥だ※北海道旭川市	P60-64
		本文・地図	コースチャぼうやを救え※北海道札幌市	P110-113
		写真・短歌 写真	短歌によまれた美しい自然※北海道阿寒湖 日本のゆたかな自然※北海道知床	P172 P173
学図	3	本文	森のいのち※北海道	P42-47
		コラム	わたしたちのおぞうに※北海道	P130-131
	4	本文	みそしると自転車※北海道	P130-133
		コラム	わたしたちのお花見※北海道岩見沢市	P134-135
教出	4	本文・地図	一步一步の積み重ねー伊能忠敬ー※北海道（蝦夷地）	P98-103
		本文・写真	日本の「世界自然遺産」※北海道知床	P109
		本文	タイガとココア※北海道釧路市	P110-113
	5	本文・写真	よさこいソーラン祭り※北海道札幌市	P26-29
		本文・写真 ・地図	オオカミから教えられたこと※北海道旭川市	P82-85
		本文・写真	知床の自然※北海道知床	P154-155
	6	本文	究極の理想「平和」を求めてー新渡戸稲造ー※北海道札幌市	P132-135
		本文	天から送られた手紙※北海道札幌市	P140-143
		本文・写真 ・地図	北海道の名づけ親ー松浦武四郎ー※北海道（蝦夷地）	P160-163
光村	4	写真・地図	日本に伝わる「祭り」※北海道札幌市	P190
	5	写真・地図	日本に伝わる「伝統工芸」※北海道二風谷アットゥシ	P202
	6	本文・写真	命の旅※北海道知床	P72-79
日文	2	写真	日本の いろいろな おまつり※北海道札幌市	P48
	3	本文	木の中にバットが見える※北海道	P112
	4	本文・写真 ・地図	聞かせて、君の声を！※北海道釧路市	P126-129
		本文・地図 ・写真	美しい夢ーゆめびりかー※北海道旭川市	P32-35
	6	本文・写真	天から送られた手紙※北海道札幌市	P132-135
		本文・地図	地球を一周歩いた男ー伊能忠敬ー※北海道（蝦夷地）	P64-67
光文	5	本文・地図	シンボルマークにこめられたものは※北海道新冠町	P24
		本文	自然を守るエゾリス※北海道	P122-125
	6	本文	夢に向かってー三浦雄一郎ー※北海道札幌市、藻岩山	P24
		本文	自然のゆりかご※北海道	P62-65
学研	5	地図	知っていますか、日本の世界遺産※北海道知床	P84
		本文	太平洋のかけ橋 新渡戸稲造※北海道札幌市	P94
	6	本文・地図 ・写真	市民に愛される動物園を目指して※北海道旭川市	P120-123
廣あかつき	1	写真	すがすがしい ところで※北海道美瑛町	別冊P22
	5	本文	時計台の鐘※北海道札幌市	P134-137
	6	本文・写真	太平洋の橋になりたいー新渡戸 稲造ー※北海道札幌市	P126-131